要請番号（JL42425A15）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	G130 柔道		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

ヨルダンパラリンピック委員会

2）配属機関名（日本語）

ヨルダンパラリンピック委員会

3）任地（ アンマン ） JICA事務所の所在地（ アンマン ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はヨルダン王室からの支援を受け1981年にヨルダン障害者スポーツ連盟として設立。あらゆる年齢層の障害者に対するスポーツ振興に寄与している。現在、150人の競技者が登録されている。委員会の理事は5名。年間予算は60万米ドル。卓球や重量挙げ、陸上競技ではパラリンピックに代表選手を送り、メダルを獲得するほどの成績をあげているが、視覚障害者柔道に関しては、まだ、そのレベルに至っていない。通常はアンマン市中心部のスポーツシティ内にある武道場での活動を行っている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は視覚障害者柔道の普及を望んでいる。現在は、国際大会を目指すレベルではなく、ひとりでも多くの障害者に柔道の魅力を感じてもらい、参加者を増やしていきたいと考えている段階である。指導にあたっているスタッフは健常者で、国際審判員の有資格者であり、北京オリンピックに審判員として参加経験がある。しかしながら、視覚障害者柔道に関する経験は乏しく、手探り状態で稽古にあたっている。利用者の需要に応えるためにも適切で安全な環境を整え、試合形式も含めた総合的な稽古ができるようにしたいと考え、視覚障害者柔道に詳しい協力隊派遣要請が出された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.同僚指導者に対する視覚障害者柔道の知見共有
2.利用者の視覚障害者柔道愛好家に対する直接指導
3.稽古場や指導方法に関する助言

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道用の畳

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:40代 男性 柔道6段

活動対象者:大学生(18-22歳)、一般(15歳-20歳)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
アラビア語	アラビア語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（柔道三段）

[性別]：（男性）　備考：現地習慣のため

[学歴]：（　　）　備考：

[経験]：（指導経験）3年以上　備考：指導者への指導が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候）　気温：（0～40°C位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

アスリート強化ではなく、愛好者への普及を目指しており、競技者としての成績は求めていない。現役選手である必要はなく、視覚障害者柔道に関するノウハウの共有が期待されている。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.